

令和 7 年第 4 回総務教育民生委員会協議会会議報告

開催日：令和 7 年 11 月 25 日（火）

総務教育民生委員会は本年 11 月 25 日に、毎年実施している学校訪問に加えて、B&G 運動施設の整備状況の現地説明並びに御宿町社会福祉協議会を訪問し意見交換を行なった。

1. 学校訪問

時 間：9：40～12：55

場 所：御宿小学校及び御宿中学校

出席者：議 会／石井委員長、塩入副委員長、滝口議長、土井議員、北村議員、
田中議員

執行部／海老根教育長、市東教育課長、米本学校教育班長

吉野議会事務局長、長谷主任主事

御宿小学校 長谷川校長 近江教頭 喜多原教務主任

御宿中学校 芝崎校長 渡邊教頭 齊藤教務主任

（1）御宿小学校

- ・学校経営概要説明及び施設設備の現況等

御宿小学校では、最初に学校施設と児童の学習状況の視察を行なったのちに、学校運営について説明を受け、意見交換を行なった。

令和 7 年度 主な施設・設備改修要望事項

＜喫緊の修繕要望箇所＞

- 1) 正門扉の故障
- 2) 正門から玄関までのアスファルトの修繕
- 3) 夜間、特に学童での送迎時の同上箇所の照明の設置
- 4) 樹木の適正化（電線に接触や児童の飛び出しなど安全に支障が出ている）
- 5) 遊具の腐食等修繕の限界を超えているものがある
- 6) 浄化槽ポンプの制御盤の故障、不具合（校舎外部の設備機器）
- 7) プール施設の痛みが激しい
- 8) パソコン通信回線の問題か、パソコンの複数利用が困難
- 9) トイレ便器の故障、不具合（女子 3 カ所、男子 3 カ所）
- 10) 室内電灯の故障（使用教室、トイレ、体育館等多数）
- 11) 防火シャッター（操作に支障あり）
- 12) 雨漏り（東側・西側の 1 階～3 階のトイレ）
- 13) 天井の崩れ、壁のひび割れ（屋上手前の階段天井の崩れがあるが、夏の津波警報時でもこの階段を通り屋上に避難した。）



修繕が必要な正門扉下とアスファルト



故障したトイレの便器



老朽化した防火シャッター

＜新たな要望事項＞

- インターホンの設置（保護者からの下校方法の変更やスクールバス児童の把握など職員室の教室等の連絡用。）
- エアコンの設置（理科室、図工室、家庭科室）

・意見交換

Q 雨天時の漏水について現状を知りたい。

A 北風の際はサッシから雨水が漏洩して廊下側が水浸しになることがある。南側も同様に机を1列北側に移動することもある。天井からはバケツに少し貯まる程度である。

（意見）

「学校施設の海拔（東京湾平均海面）は16m のことであり、19m の津波被害想定では危険ではないか。学校は安全な場所に設置すべきと考える。」や、「浅間山への避難訓練は蜂の巣があるために延期になったと聞いている。避難場所として指定しているのならば、町が普段から安全管理をすべきではないか。」という意見が出された。

（2）御宿中学校

御宿中学校では学校運営についてパソコンのプレゼンテーションソフトを使い、写真やグラフなどを交えた説明の後に生徒の学習状況と施設の視察を行なった。

＜要望事項＞

- ・校内のバリアフリー化
- ・防犯カメラの設置（教員から死角になる場所も多いため）
- ・体育館のエアコンの設置（委員長の挨拶の中で予算化について言及）
- ・体育館のピアノの買い替え
- ・音楽室と英語室のカーペットの改修



説明・意見交換



音楽室のカーペット

- ・意見交換

Q 部活動の地域の移行が進まないのはなぜか？

A 現在運動部は専門外の教員が担っている。100 人の生徒を 6 つの部活で取り合いになっており、運動能力が高くて上を目指したい生徒は地域のクラブに行く傾向がある。

A 教育委員会としては、国が 12 月に新しい方針を出すとしているのでそれを受けて考えたい。

(意見)

「中学生議会を実施していない年に議員とのワークショップを開催できないか検討してほしい。」や「ワークライフバランスに着目して誇りを持って働ける環境づくり、他からも羨ましがれる学校作りは大事ではないかと考えていたが、具体的に実施されている事を評価したい」という意見が出された。

(3) 講評

- ・御宿小学校について

今年度は、布施小学校が令和 7 年 3 月に閉校したことに伴う布施小学校児童の受け入れ後初の訪問で、御宿小学校の更新事業の方向性が定まらない中での訪問となった。

児童は元気に学校生活を送っているようだった。

しかし、小学校の更新問題もあるため、例年指摘のある天井のコンクリートの剥離や雨漏り、トイレの状況など、学校施設の安全性や修繕が進まない状況について、早急な対応を求めたい。

学校側は「二重投資」となるのではないかと要望を躊躇しているが、施設は 1 年間で加速度的に老朽化が進行している。例えば 3 年間といえど子供にとっては小学校の半分の期間を過ごすことになる。大人都合ではなく子供ファーストで安心して学べる環境づくりが急務であると考ええる。

- ・御宿中学校について

各教室はエアコンが設置されたことに伴い、生徒は適切な室温で授業が行われていた。エアコンの設置が予定される体育館では大型石油ストーブで授業が行われていた。

学校運営はパソコンで数値化するなど視覚化し、達成点や課題を明瞭にし御宿中学校に勤めてよかった。外から見ても働いてみたい学校と言われるようにしたいと胸を張って説明をされていたのが印象的であった。

生徒に都会と御宿町のアンケートをしたところ、9割以上の生徒が御宿町の自然の豊かさを挙げていたこと。同様に御宿に越してきた生徒が御宿町は魅力的な町だと答えたことが紹介された。また、70周年記念の式典での発表や中学生議会など校外から評価をいただくことは生徒の大きな励みになる事などが紹介された。

現在の校舎となり20年が経過し、校舎の雨漏りなど老朽化している部分が見受けられ、予防も含め計画的な修繕の必要性を感じた。また令和4年度に購入したIT機器の性能が低いのか依然として授業がスムーズに進んでいないように見えた。抜本的対応の必要性を感じた。

小中学校の両校に共通していることだが、1クラス小学4年生が38人、中学3年生が38人と教室一杯の一方で空き教室があるなど、我が町の教育方針として一考を要すると感じた。

2. B&G 運動施設

時 間：13：10～13：40

場 所：B&G 野球場及びプール

出席者：議 会／石井委員長、塩入副委員長、土井議員、北村議員、田中議員
執行部／海老根教育長、市東教育課長、米本学校教育班長
吉野議会事務局長、長谷主任主事

野球場3塁側の防球ネットの設置工事の概要説明及び、プールの濾過ポンプの修繕箇所について説明を受けた。

(講評)

○野球場の防球ネット

設置場所がグラウンドわきから1段高い駐車場に変更することに伴い、現在ある樹木の伐採など工事内容の変更で着工が遅れている事などが報告された。

議員からは、観覧席や野球場に入る通路の整備や、ベンチの劣化とともに野球場としての機能が担保される日常管理について意見が出された。

○プールの浄化ポンプの修繕

ポンプそのものも高価であると同時に、付帯設備の修繕に多額の費用が見込まれることと、プール全体の老朽化が激しく、用途変更も含めた検討を行っているとの報告された。

学校での授業については、近隣の民間施設や大多喜町の B&G プールの利用などを検討しているとの報告を受けた。



防球ネットの設置予定場所



修繕が必要な浄化ポンプ

3. 御宿町社会福祉協議会

時 間：13：45～15：00

場 所：御宿町社会福祉センター

出席者：社会福祉協議会／会長以下役員 7 名（内 1 名は保健福祉課長）古畑局長
議 会／石井委員長、塩入副委員長、滝口議長、土井議員、北村議員、
田中議員

古畑局長より社会福祉協議会の概要について説明を受け意見交換を行なった。



説明・意見交換



施設内を見学

（講評）

社会福祉センター及び社会福祉協議会と議会の委員会の施設訪問は、おそらく初めてであり、本年度役場と社会福祉協議会事務局の人事交流の実施が今回の訪問の契機となった。

協議会の運営では、実施側も受ける側も「人が集まらない」実態が報告された。様々な団体の情報の共有「見える化」を意識的に広げることも一策と感じた。

また、福祉センターは設置から 34 年経過し、入浴施設など設置後からほとんど使われていない場所もあり、老朽化が進んでいる一方で、町民福祉の施設としての役割は近年防災の避難所として役割が加わるなど、多方面から充実が求められており抜本的な更新が必要と感じた。

今回の視察を通じて、公共施設の計画的で適切な維持管理の必要性や、現場に足を運び対面で意見交換することの大切さを学んだ。

また、委員会の運営についても十分な視察時間の配慮や、視察後に執行部も交えて意見交換を行うなど視察の効果をより高める必要性を感じた。

令和 7 年 1 2 月 9 日

総務教育民生委員会委員長 石井 芳清